

Title	臨床哲学のメチエ 第21号 編集後記・裏表紙
Author(s)	
Citation	臨床哲学のメチエ. 2014, 21
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/40504
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

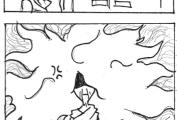
The University of Osaka

/ましたが 大変お世話になりました。ありがとうございます。(菊竹) く受けてくださったお二方には、

発行にあたってご協力いただいた皆様、特にインタビューを快

発行が遅れてご迷惑をおかけし











ているものであればと思います。 思えるのです。この小さな冊子もその標語のように、これを通し ていくしかないように思います。この標語は、 う言葉を与えたとしても、最終的には個々の人々が安心を見つけ ではないようです。そこに決定されたルールとして「安心」とい サボれる会社です」としてしまわないところが、私はとても気に ボれる会社づくり」という標語もあるのですが、「ここは安心して ていろいろな人がそれぞれの形で居場所を探求することに開かれ ていくこと以上のことは保証しないのですが、 入っています。いくらサボってよいとは言っても、現実には仲間 の負担や生活のことが気にかかり、安心してサボることは容易 本巻でも紹介させてもらった浦河べてるの家には、「安心してサ 安心を一緒に考え それ故に良いなと

読んでくださった皆さんのご意見 ご訪問の際は事前にご連絡頂ける 助かります。

> 〒 560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 臨床哲学研究室 文学部本館三階 Mail: metier.clph@gmail.com



